

ひたまるがゆく

色彩豊かな撮影会

6月3日、辰ノ口親水公園で常陸大宮観光大使を迎えて、バラの撮影会があると聞き、ひたまるも駆け付けました。

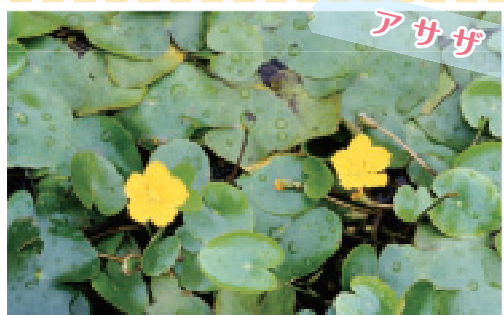
会場に到着すると、観光大使はとても鮮やかな色の洋服を着ていて、ひたまるのボディカラーや色とりどりのバラとマッチしそうな予感。

だけど、大勢のカメラマンを前に、観光大使の2人はとても忙しそう…でも、おねだりしたら一緒に写真撮影できることに！さらに、ひたまるお得意の決めポーズをしてくれて、大感激！！



ばっちり決まったポーズ

御前山ビオトープ周辺の植物等



アサザ
双子葉合弁花 ミツガシワ科アサザ属 花期6～9月

ため池や水路に生育する浮葉性の多年草。

公園等の池に植栽されるので、現在では自然分布かどうかは定かでなくなっています。

水中茎を伸ばし、節から根と浮葉を出します。花には、雌しべの花柱が雄しべより高いもの、低いもの、ほぼ同じものの3型があります。冬は水中茎で越します。

各地で自然環境が減少していますが、霞ヶ浦ではアサザの群落を復元することで、生態系を回復しようという「アサザプロジェクト」が実施されています。

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

御前山ビオトープで自然観察会を開催

5月22日、御前山ビオトープで県環境アドバイザーの廣瀬誠さんを講師に迎え、自然観察会が開催されました。

この催しは、御前山ダム環境センターが主催したもので、檜山地区の皆さんの協力のもと、御前山小学校の5年生と御前山中学校の1年生を対象に行われました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、参加した児童・生徒の皆さんは、真剣なまなざしで、希少動植物の説明に聞き入っていました。その後、近くの公民館に場所を移動し、スライドショーが実施されました。

質疑応答の時間では矢継ぎ早に質問が出て、参加者の関心の高さがうかがえました。



広報 常陸大宮 7月 第94号

発行日 平成24年7月25日

発行／常陸大宮市

編集／秘書広聴課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



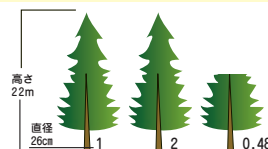
常陸大宮市の人口 (7月1日現在・推計常住者)

総人口 44,141人 (男 21,625人 女 22,516人)

世帯数 16,166世帯

この印刷物は、常陸大宮市役所が、印刷プロセスで使用する3.41kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、

CO2排出量を34.65kg削減しました。



34.65kgのCO2削減量とは
樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木約2.48本分が
1年間に吸収するCO2量に匹敵します。

(出典：林業白書)

常陸大宮市役所は、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業(国立公園内の植樹3,000本)に参加しています。